



ハンカチの木

NAO Letter

N
A
O
税理士法人

編集発行人
代表社員
高井直樹

〒500-8335
岐阜市三歳町4-2-10
TEL 058(253)5411(代)
FAX 058(253)6957

◆ 5月の税務と労務

- 国 税／4月分源泉所得税の納付 5月10日
- 国 税／3月決算法人の確定申告(法人税・消費税等) 5月31日
- 国 税／9月決算法人の中間申告 5月31日
- 国 税／6月、9月、12月決算法人の消費税等の中間申告(年3回の場合) 5月31日
- 国 税／個人事業者の消費税等の中間申告(年3回の場合) 5月31日
- 国 税／確定申告税額の延納届出による延納税額の納付 5月31日
- 国 税／特別農業所得者の承認申請 5月15日

5月

(皐月) MAY

3日・憲法記念日 4日・みどりの日 5日・こどもの日

日	月	火	水	木	金	土
.	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	.	.	.

地方税／自動車税・鉦区税の納付

都道府県の条例で定める日

ワン
ポイント

地方税納付書にQRコード 令和5年度から、地方税の納付書に「地方税統一QRコード」(eL-QR)が付されています。このQRコードにより、市・県民税(普通徴収)や固定資産税・都市計画税、自動車税・軽自動車税(種別割)について、eLTAXや金融機関、スマホアプリによる納税ができます(対象税目は自治体により異なります)。

FOMCの決定 ～金利を考える～

ニュースなどでよく耳にする「政策金利」とは、中央銀行が設定する短期金利のことでお金を貸し出す期間が1年以内の場合に適用する金利のことです。政策金利を引き上げると「利上げ」、引き下げると「利下げ」といい、中央銀行の金融政策の一つです。

米国において、米連邦準備制度理事会(FRB)は、2023年1月31日～2月1日に開催した米連邦公開市場委員会(FOMC)で政策金利を0・25%引き上げることを決め4・51

4・75%としました。2022年年初は政策金利が0・0・25%だったのに比べると大幅上昇です。インフレへの対応を進める中、あと2回程度継続的な利上げが適切であると表明しました。FOMCは世界の金融マーケットに非常に大きな影響を及ぼします。詳しく見ていきましょう。

一 FOMCとは

FOMCとは、Federal Open Market Committee(連邦公開市場委員会)の略で米国の金融政策を決定する会合のことです。FOMCは年8回開催されます。現在の景況判断と政策金利の上げ下げなどの方針が発表されます。

FOMCと混同されやすいのがFRBです。FRBとは、Federal Reserve Board(連邦準備制度理事会)の略で、日本における日本銀行(日銀)と同じ、米国の中央銀行制度の最高意思決定機関で7名の理事で構成されています。FRBが開く金融政策の最高意思決定機関にFOMCがあり、FRBの理事

7名と地区ごとの連邦準備銀行総裁5名の合計12名で構成されています。

二 FOMCが株式市場や為替市場に与える影響

(1) 株式市場への影響

FOMCで決定する政策金利によって株価は左右されるため、FOMC後に金利がどうなったかを必ずチェックする必要があります。利下げは企業の資金借入にかかるコストが下がり積極的に設備投資を行う企業が増えて景気を浮揚させ株価が上昇しやすくなります。反対に、利上げは資金借入のコストが上がって過熱した景気を抑え株価が下落するという仕組みです。つまり、利上げ・利下げの目的は経済を安定化させることです。

(2) 為替市場に与える影響

さまざまな要因により為替は日々変化しますが、大きな要因の一つとなるのが「各国の金利差」です。金利が高い通貨を持っていると多くの利息が得られるため、金利が低い通貨を売って金利が高い通貨を購入する動き

が活発になります。

たとえば、FOMCで利上げが発表された場合、米ドルを持つことで得られる利息が増えることになり、他の通貨を売って米ドルを購入する動きが増え、為替レートがドル高になるケースが多くなります。為替市場においてFOMCは非常に大きなイベントであり政策金利が発表される瞬間に為替レートが1円以上大きな値動きをすることもあります。

三 FOMCに関係する経済指標

FOMCでは利上げ・利下げを決定するため景気を判断しなければなりません。そのため、金融政策を決定するにあたり、さまざまな経済指標を参考にしています。特に重要なのはFF金利と雇用統計です。

(1) FF金利

FF金利とは、フェデラル・ファンド(Federal Funds)レートのことです。フェデラル・ファンドとは米国の銀行が連邦中央銀行に預けている無利息の準備預金です。米国では銀行同士で

日々このファンドの過不足を調整しあっており、短期資金を互いにやり取りする際に適用される金利のことを指します。FOMCにおいてFF金利の誘導目標が示されることから米国における政策金利としての役割が強いのです。

また、米国の金融意思決定機関であるFRBが民間銀行向けに貸し出しする際もこのFF金利に一定幅の金利を上乗せして行います。景気が過熱している場合はFFレートを上げて供給される資金量を抑え、景気が減速している場合はFFレートを下げて供給される資金量を増やすことでコントロールしています。2022年に大きく利上げされたのは米国のインフレが急速に進んでおりFF金利をあげて抑制を試みているためです。

(2) 雇用統計

雇用統計は各国の雇用状況を調べた統計のことです。米国雇用統計は、「失業率」、「平均時給」、「週労働時間」などが調査され景気の状態を掴む上で重要な指標となっておりFOMCの金融政策の方向性にも大きな

影響を与えます。

中でも失業率は特に重要な項目です。失業率をチェックすることで景気や個人消費の動向が予測可能となるため適切な金融政策を決定するのに欠かせません。

四 事前の市場予想をチェック

FOMCの金融政策発表に際して、事前に市場関係者がどのくらいの数字が発表されるかを予想した数字が出回ります。その発表は世界のマーケットに影響を及ぼし市場関係者の予想と乖離があるかないかで大きく違ってくる。

FOMCの発表と市場予想が一致していれば、株式市場や為替市場は大きく反応しないこともあります。逆に、たとえば市場が0.25%の利下げを予想しているときに0.5%の利下げが行われると予想以上の結果ということになり株価に影響が出たりします。

つまり、数字そのものではなく「市場予想と比べてどういう数字か」を注目しています。

五 日本の将来の景気を見通すために

利上げの場合、預貯金や債券の魅力が高まって株式が売られ、反対に利下げの場合、預貯金や債券の魅力が低下して株式が買われる傾向にあります。投資家は将来の予測を立てて投資判断をする必要があるため、株価は景気の動向を先取りして動きます。

つまり、景気を見通すには株式市場の動向が参考となるわけです。日本の中央銀行である日銀は、FOMCにあたる「日銀金融政策決定会合」を米国同様、年8回開催し金融政策手段を決定しています。

バブル崩壊後、政策金利は「ゼロ金利政策」と呼ばれるように0%近辺に誘導されており2016年1月にはデフレ脱却を目標にマイナス金利政策が導入されました。金利がマイナスに設定されると、金融機関は中央銀行に余分なお金を預けると金利を支払わなければならないため、中央銀行に預けるよりも積極的に個人や企業に融資をし

た方が得策とされ市中にお金が出回り景気を刺激する効果が狙えます。将来の景気を見通すためには、1年未満の貸し出しや預金に適用される短期金利と1年以上の貸し出しや預金に適用される長期金利との差をみるこ

とが一つの手段です。短期金利は中央銀行がコントロールしていますが、長期金利は一般的には市場の予想や期待が反映されています。

たとえば、短期金利が1%で10年国債の利率（長期金利）が5%だとすると、その国の経済は今後も一定の成長を期待されていることとなります。しかし、現在日本は、10年国債の利回りを0%近くに固定する政策をとつていて、本来は市場で決まるはずの長期金利も日銀が固定し、短期のマイナス金利の政策も続けているため両方が操作されています。

FOMCをチェックし、金利と景気の関係を理解し、日本の長期金融政策の操作をいつかやめるとき金利が急上昇し経済に大きなショックが及ばないか注視すべきです。

サunkコスト効果

皆さんは“これだけ努力をして時間もお金も費やしてきたのに今さらやめるなんてできない”と思った経験はありませんか。これは「サunkコスト効果」といわれる心理傾向のことで、これまで費やしてきた費用や時間を“もったいない”、“せっかくだから”という感情に縛られ、合理的な判断ができなくなることです。

サunkコストとは直訳すると埋没費用、つまり、すでに負担し回収できない費用のことです。サunkコスト効果はビジネスシーンにおいても陥りやすいもので、経営者は回収不能なサunkコストが意思決定に影響しないよう冷静な判断が求められます。

たとえば、企業の新規のマーケティングプロジェクトを多額の投資をして立ち上げて着手したものの顧客ニーズを読み間違いない採算事業になったとしましょう。この場合、合理的な判断をするとできるだけ早く撤退

を決めることが損失を拡大させないはずですが投資額や新規事業メンバーの頑張りを思うとなかなか打ち切る決断ができません。もう少し投資すればなんとかなると事業を続けるうちに、サunkコストをさらに増やしてしまうのです。

頭でわかっているのに感情で動いてしまいサunkコスト効果の影響を受けてしまいがちです。

では、サunkコスト効果に陥らないためには、どうすればよいのでしょうか。まず、ゼロベース思考を持つこと。過去にとらわれず白紙の状態を考えることです。回収不可能なコストを割り切ることで損失を最小限に抑えることができます。

次に、第三者の声を取り入れること。利害関係の渦中にいると冷静な判断が難しくなります。信頼できる第三者に状況を見てもらい客観的な意見を求めるのは、有効な対策です。今は今、過去は過去と割り切ることで新たな一歩を踏み出すことが重要です。

警視庁の智恵袋

皆さんは警視庁の災害対策課の「ベストツイト集」をご覧になったことはありませんか。災害対策課で多くの「いいね」を集めたのですが、災害時にはもちろんのこと日常生活においても実に役立つ便利技がまとめられています。

たとえば、ラップの切り口が見つからない！そんな時は輪ゴムを巻いて左右に二、三回捻る

と切り口を簡単にみつけれられます。キャンプに行くと棘が刺さった時、ピンセットがなくても5円玉を患部に押し当てると棘が浮き出ます。

その他、傘の撥水機能を復活させるにはドライヤーの温風を当てると復活する、菓子袋が素手で空かないときは10円玉2枚をスライドさせると簡単に開くなど、知っておくと便利な豆知識が満載です。

「ご愛顧」の使い方

「ご愛顧」は、ビジネスシーンで挨拶によく用いられます。取引が多い会社には感謝を伝える言葉ですが、正しく使えているでしょうか。

「ご愛顧」は「目をかける」という意味です。かつては商人や芸人が自分たちに特別目をかけて力添えしてくれる相手にへりくだってお礼を言う時に「ご愛顧」が使われていました。現在ではビジネスシーンにおいていつも依頼・注文してくれる取引先や顧客に対して使います。

ご愛顧という言葉は、金銭的な取引を含んでいることから、どんな取引先にも使える「お世話になっております」と同様には使えません。また、お世話になっている上司や先輩など目上の人には使用できないので、注意が必要です。目上の方には、「ご厚情」を使うとよいでしょう。

ビジネスにおいて良好な関係を築くためにはいずれも欠かせない言葉です。